



電子インボスの義務 化

Q&Aサマリー (2026年1月27日 ワルシヤワ)

<スライド8-9>

売上請求書の発行義務についてですが、原則として、KseFの対象となるポーランドのVAT納税者は、B2C取引の請求書を除き、すべての売上請求書をKSeFを通じて発行する必要があると理解してよろしいでしょうか？

理解の通りです。ただし、例外と2026年末までの移行措置がいくつかあります。
KSEFの対象となった納税者は、すべてのB2BおよびB2G取引（輸出やEU域内他国への供給なども含む）は、原則としてKSEFシステムによるインボイスの発行が義務付けられます。B2C取引は義務化の対象外ですが、KSeFシステムにおいては、任意に発行することが可能です。
移行措置の対象になるのは、レジで発行される請求書や、請求書として扱われる税務領収書（PLN 450未満）は、2026年末まで義務が免除されます。
また、セルフビリングなどの特別な手続きについても留意が必要です。ご承知のように、セルフビリングとは、購入者が供給者の名においてインボイスを発行することです。取引当事者の両者がKSeF対象となるポーランドVAT納税者の場合は、KSeFを通じて自己請求書を発行する必要があります。取引当事者の片方がポーランドのVAT番号を持たない場合は、従来通りの自己請求書の発行となります。購入者がポーランドでVAT登録されていない場合でも、他のEU加盟国でVAT登録を済ませていれば、KSeFで（任意に）請求書を発行することができます。ただし、発行義務はありません。

「固定的施設(Fixed Establishment)」の定義は「恒久的施設(Permanent Establishment)」とは異なり、ポーランドの税法ではなく欧州の法令で規定されていると理解しています。「固定施設」とは何か説明していただけますか？

VATにおける「固定的施設」の概念は、法人税における「恒久的施設」とは確かに異なります。これはEU規則で定義され、EUの判例法によってさらに明確化しました。「固定的施設」とは、ポーランドで登記されていないが、VAT登録のみを行っている外国企業の施設であり、外部から提供されるサービスを自らの必要に応じて受領するための十分な機能と人的・技術的資源において適切な構造を有する施設をいいます。従いまして、VAT番号を保有しているという事実だけでは、「固定的施設」と認定されるには不十分であります。判例法によるさらなる明確化として、「固定的施設」とは、本社機能の代替となる場合にのみ認定されるという条件が示されています。すなわち、人的資源および／または技術的資源は、本社と同様の事業運営を実施するために利用されると解されます。

<スライド16-17>

このスライドの3つ目のポイントは、KSeFと納税者の会計システム間の連携が適切に整備され、ソフトウェア間でのデータ交換が可能であれば、納税者は会計ソフトウェアプロバイダーが開発・提供するKSeF APIなどを使用することで、現在の業務プロセスをそのまま継続できる、つまり手動での二重入力を回避し、KSeFと連携した会計システムから税務申告書を自動的に作成できる、というようなことを意味しているのでしょうか？

ご理解の通りですが、適用されるシステムと実装されるソリューションによって異なります。シンプルなアプリケーションもありますが、KSeFと統合されたより高度なITシステムもあり、これらを利用することで、構造化された請求書を最小限の人手で自動的にダウンロード・記帳できるため、手作業が不要になります。通常は、KSEF導入に際して、ITソリューションなどをうまく活用することで、業務プロセスを簡素化かつ効率化できる可能性があると考えられます。

KSeFシステムは、必須項目が記載されているか否かなど、最低限の論理的な適合性や十分性を自動的に検証する仕組みになっていますが、価格やその他の条件などは、当然ながら最終承認は、企業内の適切な管理職など権限のある人によるレビューが必要である点はこれまでと変わりありません。

<スライド30-31>

請求書の可視化についてですが、基本的にXML形式は判読不能ですよね。KSeFには、XMLデータを請求書のようなPDF形式にエクスポートする機能がありますか？それとも、別のソフトウェアを使用する必要がありますか？

KSeFにおいて、法的に有効な請求書は、あくまでもPDFではなくXMLファイルです。適切なQRコードを含むPDFは、構造化されたXMLデータの「可視化」として扱われます。KSeF本体には、直接PDFをエクスポートする機能は明示的に設計されていませんが、通常は、（財務省が提供するものを含む）市販のツールによって処理されます。単一の公式テンプレートはありませんが、可視化インボイスは、当然ながらXML内のデータと一致している必要があります。